



編集・発行 長野市立長野図書館
〒380-0843 長野市長門町 1097-3
電話 026-232-3558
https://library.nagano-ngn.ed.jp/



市立長野図書館の魯桃桜

市立長野図書館の西側から南側にかけて咲く魯桃桜は、「春を告げる桜」として、図書館に来られる方や市民の方から親しまれています。桃色と白色の木が交互に咲いている様子は、正に春爛漫であり、寒かった冬も終わり長野にもようやく春が来たという実感を覚えます。

さて、市立長野図書館は、県立長野図書館が昭和4年9月に建てられ、昭和54年8月に若里へ新築移転した跡地に、昭和60年7月に開館しました。

この地に魯桃桜が最初に植えられたのは昭和8年3月、当時の県立長野図書館の庭に、乙部館長が「何か珍しい花木を」ということで、植物学者のこやまかいたろう小山海太郎氏と相談して植えたのだそうです(現在の木は当時のものではありません)。

ところで、花が咲いた後に、実がなるのをご存じでしょうか。梅と同じくらいの大きさの実がたくさんついて、それを植えると芽が出て実生苗みしょうなえという苗になります。

枝から落ちた実をご自宅の庭などに植えていただき、魯桃桜が市内にたくさん咲く日が来ると良いなと思います。

4月のテーマ本



「歩く・走る」



暖かくなり、外で体を動かしたくなりますね。

4月23日(日)に第25回長野マラソンが開催されます。長野オリンピックの翌年1999年から始まりました。ウォーキングやランニングは効果を高める正しい姿勢があり、やり方を間違えると骨格や関節の歪み、怪我につながる恐れもあるそうです。歩く・走るに関する本や小説を集めました。歩いたり走ったり応援したり楽しんでみてください。



図書館カレンダー

4 月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5 月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2・3月発表の主な文学賞

第57回 吉川英治文学賞

『燕は戻ってこない』 桐野 夏生 《Fキ》

第44回 吉川英治文学新人賞

『おんなの女房』 蟬谷 めぐ実 《Fセ》

第8回 吉川英治文庫賞

『守り人』シリーズ 上橋 菜穂子 《BFウ》

第73回 H氏賞

『エリカについて』 小野 絵里華 《911.56 オ》

第12回 ポプラ社小説新人賞 <刊行未定>

新人賞 『エヴァーグリーン・ゲーム』 石井 仁蔵

特別賞 『波とあそべば』 高遠 穂積

奨励賞 『あんずとぞんび』 坂城 良樹

『夏のピルグリム』 高山 環

ピュアフル部門賞 『余命100食』 湊 祥

★開館時間 平日 9:45-19:00
土・日・祝 9:45-18:00



新刊案内



『近世史を学ぶための古文書「候文」入門』

佐藤 孝之／監修 天野出版工房 《210.5 キ》

江戸時代の古文書が読めるようになる!“文法”を手掛かりに「候文(そうろうぶん)」を読み解く入門書。近世古文書に登場するさまざまな語彙を文語文法によって分類し、その語彙の読み方や現代語訳などを解説する。

『野心と軽蔑』

江上 剛／著 PHP 研究所 《Fエ》

明治元年、貧しい家庭に生まれた桃介は福澤諭吉にその才能を認められ、娘婿となる。相場で財を成し、日本の電力事業の礎を築き、ついには「電力王」と呼ばれた男の波瀾の人生を描く。『WEB 文蔵』連載に加筆・修正。

『もっと知りたい牧野富太郎』

池田 博、田中 純子／著 東京美術 《289.1 マ》

「植物を見ていれば非常に賑やかでまた楽しい」とのメッセージとともに、一生を植物研究に捧げた牧野富太郎。その偉業を年代順に追いながら、植物学そのものも面白く解説する。植物画や写真も満載。見返しに図版あり。

『四日間家族』

川瀬 七緒／著 KADOKAWA 《Fカ》

自殺を決意した夏美は、ネットで繋がった同じ願望を持つ3人と車で山へ向かう。夜更け、車中で練炭に着火しようとした時、森の奥から赤ん坊の泣き声。一時的に赤ん坊を保護した4人は、連れ去りの汚名を着せられ…。

『図解でわかる 14 歳から知る裁判員裁判』

四宮 啓／監修 太田出版 《Y327 ス》

18歳から参加できるようになった裁判員裁判。もしも自分が選ばれたら? 裁判の基礎知識から裁判員裁判のシミュレーションまで、人を裁くことと向き合う「裁判員裁判」の知識を、豊富なカラー図版とともに解説する。

『不快な夕闇』

マリーケ・ルカス・ライネフェルト／著 早川書房 《949 ラ》

大切なウサギの代わりに兄が死にますようにと神に祈り、それが本当になってから赤いジャケットを脱がないヤス。これ以上悪いことが起きないよう外の世界から自分を守るためのジャケットだ。だが、どんどん家族は壊れていき…。

4月映画上映予定

時間:14:00~ 場所:3階 視聴覚室

新型コロナウイルス感染状況により中止する場合があります。

4月8日(土)

タイトル…「終着駅」 字幕・モノクロ・88分

監督… ヴィットリオ・デ・シーカ

CAST… ジェニファー・ジョーンズ、
モンゴメリー・クリフト、リチャード・ベイマー、
ジーノ・チェルヴィ

<1953年 アメリカ・イタリア作品>

4月22日(土)

タイトル…「セカンド・コーラス」 字幕・モノクロ・84分

監督… ヘンリー・C・ポッター

CAST… フレッド・アステア、ポーレット・ゴダード
バージェス・メレディス、
アーティー・ショウとその楽団

<1940年 アメリカ作品>

新着 CD

- ♪ イマージュ 22 《146 イ 22》
- ♪ ヨガ音楽-心と体を健康に導く-ベスト 《498 ヨ》
- ♪ 「四季」のニュース・トラックス 《763 シ》
- ♪ Bossa Marimba 《763 ホ》
- ♪ 桂歌丸 14 《779 カ 14》



観たり聴いたり

新着CDから
ピックアップ

『ウクライナの歌』

オクサーナ・ステパニユック／ソプラノ 《767 ス》

ウクライナ出身のソプラノ歌手、オクサーナ・ステパニユックのアルバム。母国由来の歌や、日本でも歌われている「キーウの鳥の歌」などの30曲を収録した一枚となっています。今までほとんど知られることのなかったウクライナの歌が紹介されることとなった画期的なCDです。

